

2021年4月11日第2主日

Chofu Christ Church

礼拝式次第

注) 賛美の最後の頌栄以外のアーメンは省く

前奏		
頌栄	新聖歌 60	起立
使徒信条	司会者朗読	起立
主の祈り	司会者朗読	起立
開会祈禱		
賛美	新聖歌 31	
交読	省略	
今月の賛美	省略	
今週の聖句	省略	

聖書 Iサムエル11:1-15(p396)
 説教 「危機を通して得るもの」
 園 謙慈 牧師

一斉祈禱		
献金	新聖歌321	
感謝祈禱		
頌栄	新聖歌 63	起立
祝禱		起立
後奏		起立

報告

●来週のメッセージ

【聖書】 Iサムエル12:17-25(p398)

【主題】 「真っすぐに歩こう」

【説教】 園 謙慈 牧師

【新聖歌】 36 428

今週の聖句

《危機からの救い》

「…『あす、日の暑くなるころ、
あなたがたは救を得るであろう。』」

Iサムエル11章9節

- 本日の礼拝後の予定
 - 新会堂ビジョン祈会 礼拝後
 - 会堂清掃 礼拝後
- 今週の予定
 - ◎聖書通読 12日(月)－18日(日)
 Iサムエル27-IIサムエル2章
 - 三多摩教区選挙管理委員会[当教会]
 - 14日(水) 10:00
 - 祈禱会 15日(木) 13:45
- 4/18日(日)の予定
 - 主日祈禱 10:00 賛美タイム 一
 - 主日礼拝式 11:00
 - 役員会 礼拝後
 - 会堂清掃 礼拝後

礼拝式説教要約 【イエスとの相思相愛へ】 ヨハネ21:15～19

13章では、主イエスが弟子たちの足を洗われ、最後の晩餐の席上で、『互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うなら、全ての者があなたがたを私の弟子と認めるであろう』と語られた主イエス。復活後の主がガリラヤに行かれ、6人の漁師であった弟子たちがガリラヤ湖で漁をしたが不漁であった朝帰りに主イエスとの出会いに導かれたことがここに記されている。

(1)神に向かうように…アダムとエバは罪を犯し、イチジクの葉で恥を覆い隠し隠れた。ペテロはイエスを拒む罪を犯し、上着で恥を隠しつつも主に近づいた。誰にも言えない恥の中で神に出会うならば、そこに神の憐みが注がれる。主は弟子たちの食事を用意された⇒生活の必要は全て神が与えて下さる。

(2)主を愛せよ…主はペテロの人生に干渉され、御言葉を通して介入される。『尊いのは愛によって働く信仰』。主はアガペー(無償の愛)を求めたが、ペテロはフィリア(友情の愛)で答える。彼の精一杯の人間的愛を主は受け止められた。人間にはイエスの愛は持てない。自分の力で愛そうとすることをやめて、神に委ねて、神と人とを愛せる愛をいただこう。

(3)信仰の原点に帰れ…大漁の奇跡はペテロの召命の原点。初心に戻り、己を見つめなおして主の愛にすがり、信仰を

回復していただこう。己の罪を知り認めて悔改めない限り、神との深い関係は持てない。罪や失敗を指摘されても反発して心を閉ざさないように。過去の罪にこだわり続けられないことである。

(4)教会建設の使命の付与…『私の羊を養え』とは、教会建設への促しである。全てのキリスト者は教会の様々な働きに召されている。属する教会の牧師をお祈りで支えることも大切な奉仕である。各自が教会の働きに加わっている自覚を持つことが大切である。主から赦され愛されており、期待されている。あなたも何か教会の働きをさせていただこう。

◎復活の主イエスの愛に生かされ、新しい命に生きようではないか。『彼(キリスト)がすべての人のために死んだのは、生きている者がもはや自分のためではなく、自分のために死んでよみがえったかたのために生きるためである』。